

## IBR 形 誘導形電流差動継電器 電力用コンデンサ保護用

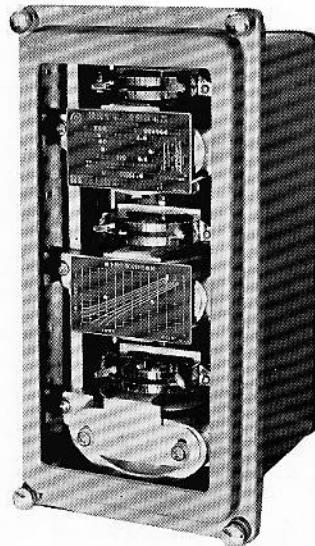
Type IBR Induction Type Differential Current Relay  
For Power Capacitors Protection

本器は、コンデンサ回路の保護を目的とする電流差動継電器で、三相回路に起る各相電流のわずかな不平衡に対して鋭敏に動作します。コンデンサの内部故障は勿論、絶縁架台間における短絡故障をも保護することができます。

### 構造と動作

本器の主要部は三相用として三組の誘導円板形平衡要素から成り、各要素にはそれぞれ誘導円板をはさんで2個の隙取コイルを配置し、おののおのの電流コイルは互いに逆方向にトルクを生ずるよう構成しています。上部要素には1、3相、中央要素には2、1相、下部要素には3、2相の電流を加え各相の電流が平衡しておれば円板は中央位置に静止していますが、相電流に不平衡が生すれば電流値の大きな方向に円板は回転し接点を閉路します。

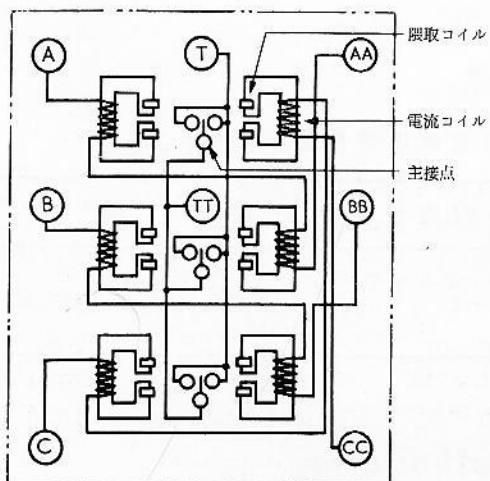
動作電流整定用のレバーを設けており、このレバーで左右両固定接点の位置を変えることにより、制御スプリングの抑制トルクを増減して動作電流値を調整します。目盛板における1、2、3の値は定常状態における回路電流のそれぞれ 10, 20, 30 %の



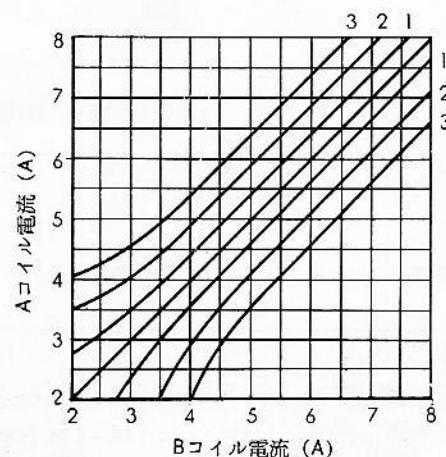
第1図 IBR形 誘導形電流差動継電器（埋込形）

不平衡電流で動作することを示します。この不平衡電流と動作値の関係を表わした動作電流特性を第3図に示します。

本器は一般に時限継電器と組み合わせて使用しますから、外部端子には主接点が引出しております。したがつてしゃ断器の引はずしは時限継電器、または補助継電器により行なつて下さい。

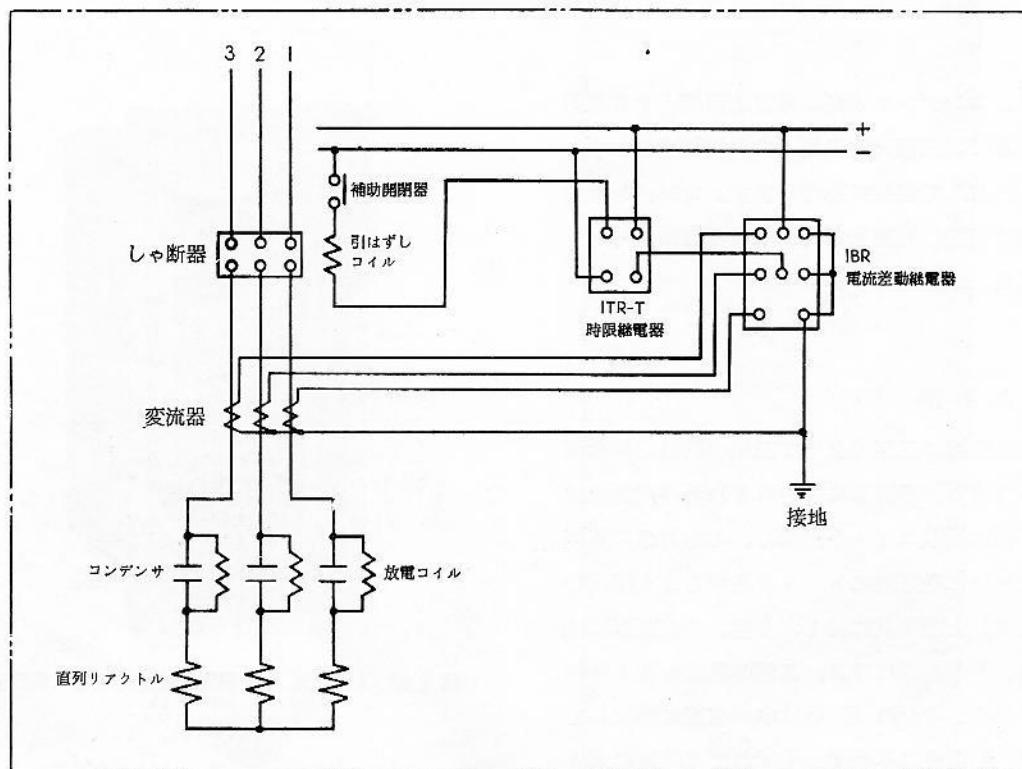


第2図 内部接続図（裏面）



第3図 動作電流特性

## 外 部 接 続



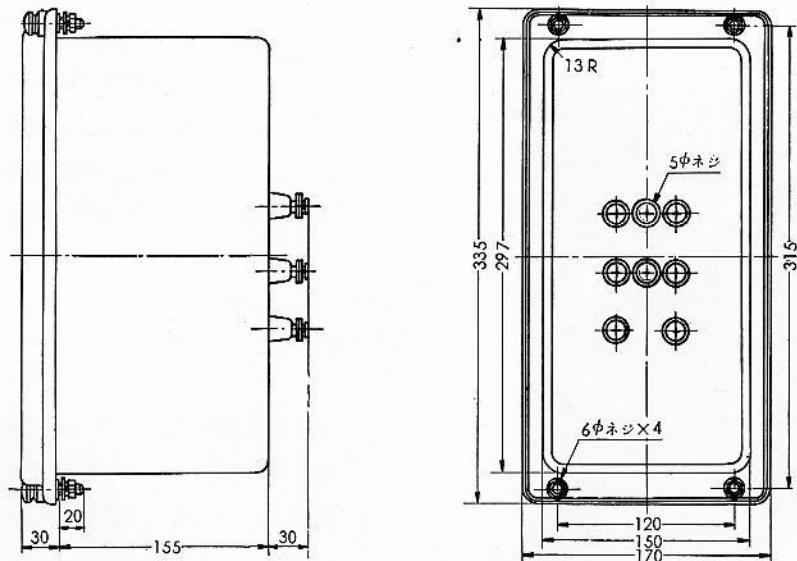
第 4 図 外 部 接 続 図 (裏 面)

## I B R 形 誘導形電流差動繼電器標準定格表

形 式	定 格	感 度	消 費 電 力	周 波 数	備 考
I B R	5 A cont	調整電流の 10 ~ 30 %	5 A にて 4 VA	50 ~ または 60 ~	埋込形

- (注) 1. 重量は約 8.5 kg です。  
 2. 表面形も標準として製作しています。  
 3. 特に 1 相用として I B R - 1 形 誘導形電流差動繼電器も製作しています。

## 外 形 寸 法



第5図 IBR形 繼電器外形寸法図(埋込形)

—ご注文に際しては次の事項をご指定下さい—

1. 形 状： 埋込形、表面形の別
2. 使用回路： コンデンサ結線方式、回路電圧 (kV)、  
コンデンサ群容量 (kVA)
3. 周 波 数： 50、60㎐ の別
4. そ の 他： 標準外の仕様がある場合